

誰もが安心して豊かに生活できる 元気なまちづくり

施政方針

はじめに

本日ここに、平成 29 年第 1 回利根町議会定例会が開催され、平成 29 年度予算を定めとする重要案件のご審議をお願いするにあたり、町政に対する私の基本方針と施策の概要を申し上げ、議員各位と町民の皆さま方のご理解とご協力をお願いするものであります。

昨今の景気や雇用情勢に触れますと、内閣府が発表した 2 月の景気判断でございすが「景気は、一部に改善の遅れもあるが、緩やかな回復基調が続いている。また、先行きについては、雇用や所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあつて、緩やかに回復していくことが期待される」としており、昨年 12 月以降、同様の基調判断をしているところであります。

また、雇用面を見ますと、本年 1 月 31 日ではありますが、総務省が発表した昨年 12 月の全国の完全失業率は、3.1%と前月と同水準でございましたが、厚生労働省が同日発表した有効求人倍率は 1.43 倍と 0.02 ポイント上昇し、4 カ月連続の改善、また、これは 25 年 5 カ月ぶりの高水準というところで「雇用情勢は、引き続き改善傾向にある」との見方がされているところでございます。

こうした情勢の中、政府は、平成 28 年度第 2 次補正予算の円滑かつ着実なる実施に努めるとともに、1 月 31 日には、国会において、平成 28 年度第 3 次補正予算が可決成立し、現在、年度内成立に向け、平成 29 年度当初予算が審議されているところであります。今後の政策実行によるさらなる景気向上が、現在期待されているところであります。

それでは、最初に、平成 29 年度当初予算の概要を、その後の、予算に組み入れた主要事業について新規事業を中心に申し上げます。

平成 29 年度予算概要

最初に、平成 29 年度の当初予算編成にあたっての取り組み状況について申し上げます。当町の財政状況は、依然として、厳しい状況下にあることを十分認識させた上で、総合振興計画第

4 期基本計画や利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた目標を着実に達成できるよう、また、行政改革行動計画に掲げた「資金・予算」と「創意・工夫」の 2 つの視点からみれば、具体的な施策に取り組みよう、職員に対し方針を示し、予算編成作業にあたったところでございます。

まず、一般会計の予算規模でございますが、53 億 7 億 2 億 1 億 1 千万円、前年度と比較しますと、小中学校大規模改造に伴う給食管理備品の購入完了や利根北部地区基盤整備事業の面整備に係る負担金の減、また押付地区水防センターや文間小児童クラブの工事が完了したこと、1 億 8 億 3 千万円、率にして 3.3% の減となりま

す。

歳入について、対前年に比べ、主に増減額が大きいものを申し上げますと、先ず、増額となるものですが、地方譲与税が 8 億 0 千万円の増で 8 億 7 千万円、次に県支出金が 1 億 3 千万 4 千万円の増で 3 億 5 億 7 千万 5 千万円に なります。続いて、対前年比減額と

なるものでございますが、地方消費税交付金が 2 億 1 千万 2 千万 0 千円の減で 2 億 1 億 1 千万 8 千万 0 千円に、地方交付税が 3 億 6 千万 0 千円の減で 16 億 2 千万 4 千万 0 千円に、次いで、国庫支出金が 3 億 1 千万 8 千万 0 千円の減で 5 億 3 千万 0 千 7 万 1 千 0 千 0 円となります。

また、繰入金ですが 4 億 4 千万 0 千 0 千 0 円の減で、5 億 6 千万 7 万 6 千 0 千 0 円に、また諸収入ですが、3 億 4 千万 8 万 6 千 0 千 0 円の減で 4 億 3 千万 8 万 3 千 0 千 0 円となります。

次に、歳出でございますが、主なものを目的に、また構成割合が高い順に申し上げますと、先ず、民生費ですが、予算額が 19 億 3 千万 9 万 3 千 1 百 0 千 0 円、全体の 36.1% を占めております。

次に、総務費が 8 億 5 千万 9 万 1 千 0 千 0 円、全体の 15.9% を占め、次いで、教育費が 6 億 1 千万 4 百 9 万 6 千 0 千 0 円、11.4%、以下、衛生費、土木費、消防費、公債費などの順に構成されております。

また、性質別で申し上げますと、人件費、扶助費、公債費といった義務的経費は 26 億 2 千万 5 万 2 千 0 千 0 円、全体の 48.8% を占め、次いで、物件費が 8 億 1 千万 3 百 1 0 万 7 千 0 百 0 円、15.0% を占め、

～利根町の予算を 1 カ月の家計簿にたとえると～

一般会計予算と多少は異なりますが、約 1 万分の 1 にして、一般家庭の 1 カ月の家計簿に置き換えてみました。

歳出は、「目的別経費」と「性質別経費」に分けて見ることができますが、「性質別経費」に分類し説明します。

【歳入】

一般会計予算（1年間の収入）		家計簿（1カ月の収入）	
町税 12 億 7,643 万 5,000 円	町民税、固定資産税など町民の皆さんが納める税金です。	給与	127,643 円
負担金、使用料・手数料など 1 億 3,657 万 5,000 円	保育料、施設等の使用料、各種証明の手数料などです。	パート収入	13,657 円
地方交付税 16 億 2,400 万円	市町村ごとの税収の格差を是正し、一定のサービスが受けられるように国から交付されるお金です。	親からの仕送り	284,817 円
国県支出金 8 億 8,774 万 6,000 円	国や県から事業目的に応じて交付されるお金です。	預金の取り崩し	56,571 円
地方譲与税、各種交付金 3 億 3,641 万 9,000 円	国や県へ納めた税金が各基準により配分されるお金です。	銀行などからの借入	44,530 円
繰入金 5 億 6,570 万 6,000 円	財政調整基金など各種基金から取り崩したお金です。	先月からの繰り越し	10,000 円
町債 4 億 4,530 万円	事業を行うためや町税等の減収により国や銀行から借り入れるお金です。	合計	537,218 円
繰越金 1 億円	前年度の決算で生じた余剰金を、今年度の歳入に入れるお金です。		
合計 53 億 7,218 万 1,000 円			

【歳出】

一般会計予算（1年間の支出）		家計簿（1カ月の支出）	
人件費 13 億 2,800 万 5,000 円	町長、議員の報酬や職員の給料などです。	食費、衣類	132,800 円
物件費 8 億 1,310 万 7,000 円	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	上下水道料、電気料、雑費	81,311 円
維持補修費 6,497 万 2,000 円	公共施設（道路、学校、庁舎等）の修繕費です。	家や電気製品の修繕	6,497 円
扶助費 9 億 2,467 万 7,000 円	障害者・高齢者の福祉や医療の給付費などです。	医療費、保険料	92,468 円
補助費等 7 億 4,400 万 2,000 円	事業・団体運営への補助金や消防、塵芥処理組合など一部事務組合に対する負担金です。	教育費、会費	74,400 円
普通建設事業費 4 億 9,402 万 5,000 円	公共施設（道路、学校、庁舎等）の建設や改修費です。	家の増改築、電化製品の購入	49,403 円
公債費 3 億 6,783 万 8,000 円	過去に借り入れた借金の返済費です。	ローンの返済	36,784 円
積立金 14 万 2,000 円	財政調整基金など各種基金の定期預金による利息の積立です。	預金利息の積立	14 円
貸付金、投資及び出資金 493 万 3,000 円	財団法人等への出資や住民の福祉増進を図るため貸し付けを行う経費です。	友人へ貸したお金	493 円
繰出金 6 億 2,548 万円	国民健康保険や介護保険などの特別会計へ支出する経費です。	子どもへの仕送り	62,548 円
予備費 500 万円	緊急に必要とする場合のための経費です。	家に備えの現金	500 円
合計 53 億 7,218 万 1,000 円		合計	537,218 円